

苫小牧市教育委員会会議録

会 議 区 分	苫小牧市教育委員会 第 11 回 定例委員会
日 時	令和3年11月19日 自 15時15分 至 15時34分
場 所	本庁舎5階第2応接室
出 席 委 員	教 育 長 五十嵐 充 委 員 佐 藤 郁 子 委 員 齋 藤 智 子 委 員 高 橋 憲 司
欠 席 委 員	岡 田 秀 樹 委員
会議録署名委員	佐 藤 郁 子 委員
会議録作成職員	総務企画課主事 田 中 真 奈
事務局職員	教 育 部 長 瀬 能 仁 教 育 部 次 長 山 地 吉 明 教 育 部 次 長 齋 藤 貴 志 教 育 部 参 事 池 田 健 人 教 育 部 参 事 桑 島 久 典 学校給食共同調理場副場長 伊 林 裕 司 総 務 企 画 課 主 査 矢 部 妙 子 総 務 企 画 課 主 事 田 中 真 奈
会 議 案 件	別紙のとおり
会議の経過概要	別紙のとおり

1	委員会開会の宣言（五十嵐教育長）・・・15時15分
2	会議録署名委員の指名（佐藤郁子委員）
3	会議録の承認
	（五十嵐教育長） 第10回定例教育委員会（令和3年10月22日開催）の会議録について、このとおり調製することとしてよろしいでしょうか。
	（一同「はい」の声）
	-会議録どおり承認-
4	教育長の報告
	（五十嵐教育長） 委員の皆様、先程は、総合教育会議での熱心なご審議、ありがとうございました。小中学校の規模適正化については、先日開かれた、教育推進企画会議においても、小中校長会の役員からご意見をいただいておりますので、本日の総合教育会議でのご議論等を踏まえまして、市議会へも資料をお示したいと考えているところでございます。
	それでは、10月22日の定例教育委員会以降の行事等について報告いたします。
	先月27日から11月2日までの4日間、校長37人、教頭39人、学校管理職76人との人事面接を行いました。1人当たり15分程度と限られた時間ではありましたが、子どもたちの様子、学校経営に取り組む姿勢や人事体制の

現状などについて、校長、教頭から話を聞かせてもらいました。今月24日から胆振教育局との管理職面接など人事協議がスタートし、次年度の各学校の人事配置について本格的な検討に入ることになります。

11月1日、グランドホテルニュー王子で苫小牧市市政功労者・自治貢献者表彰式が行われ、出席してまいりました。昨年、佐藤郁子委員が市政功労者表彰を受けたことは皆さんもまだ記憶に新しいことと思います。祝賀会については、今年も、新型コロナウイルスの影響から行わず、出席者を絞って表彰式のみで開催となりました。教育関係では、学校医の三好幸宣さん、和田修さん、学校歯科医の西森直樹さん、牛丸智恵さん、高畷敏幸さんの5氏に対して、地方自治の振興と発展へのご貢献により、自治貢献者表彰が贈られております。子どもたちの健康管理にお力添えをいただいておりますことに、改めて感謝を申し上げます。

次に、来年度の市の予算編成についてです。令和4年度は、市長選挙の年であり、経常的・継続的経費を中心とした骨格予算となりますが、予算編成方針では、新型コロナウイルス感染症の状況や社会経済情勢、国の政策動向などを踏まえ、市民生活に支障が生じないことに十分配慮して予算編成に取り組むとしています。子どもたちの安全安心な教育施設環境を整備するため、また、市民の文化芸術振興のため、必要な予算の確保に力を入れてまいりたいと考えております。

6日、市民会館で開かれた「子どもを虐待から守るシンポジウム」に足を運んでまいりました。まず、野田市の小学4年生が父親の虐待を受けて死亡した事件の千葉県検証委員会の委員長を務めた川崎二三彦氏の基調講演があり、その後、札幌国際大学の品川教授がコーディネーターを務め、苫小牧市立病院小児科木原医師、苫小牧市民生委員児童委員協議会の松村会長、室蘭児童相談所苫小牧分室の板橋室長の3名によるパネルディスカッションが行われました。室蘭児相の分室が苫小牧市にできたこと、そして市と児童相談所の職員が同じ

建物にいることによる対応の迅速性や相談支援体制のメリットが大きいと感じました。市教委としても、迅速な通報や不断の情報共有に努めていくことの重要性を強く認識したところです。

最後になります。先月も取り上げさせていただきましたが、市内小中学校における高校生のインターンシップが11日で終了しました。受け入れ、指導にあたってくれた複数の学校から、高校生の熱心な取組に感心したという報告も受けています。教員の成り手が減少している昨今、こうした地道な取組を進めることは本当に大切なことだと思っています。各学校にはこのような機会を通じて、教員の魅力、やりがいを伝えてもらい、インターンシップを受けた高校生が、1人でも多く教員を目指してくれること、そして将来、教員として市内の学校の教壇に立ってくれることを心から願っています。来年度以降は、高校への働きかけも含めて、さらに力を入れて取り組んでいきたいと考えています。報告は以上ですが、何かご質問等ございませんか。

(一同「なし」の声)

5 議 案

第1号 苫小牧市立小中学校規模適正化「現状と課題」について

(教育部斎藤次長) -苫小牧市立小中学校規模適正化「現状と課題」について説明-

(五十嵐教育長) 質疑に付します。何かございませんか。

(一同「なし」の声)

(五十嵐教育長) 質疑がないようであれば、原案どおり決定することよろしいでしょうか。
(一同「はい」の声)
(五十嵐教育長) それでは、議案第1号は原案どおり決定いたしました。
第2号 苫小牧市学校給食共同調理場条例の一部改正について
(学校給食共同調理場副場長) -苫小牧市学校給食共同調理場条例の一部改正について説明-
(五十嵐教育長) 質疑に付します。何かございませんか。
(一同「なし」の声)
(五十嵐教育長) 質疑がないようであれば、原案どおり決定することよろしいでしょうか。
(一同「はい」の声)
(五十嵐教育長) それでは、議案第2号は原案どおり決定いたしました。
第3号 令和3年度教育費補正予算について

<p>(五十嵐教育長) 議案第3号につきましては、市議会にて審議される案件で、招集告示前に公開することは適切でないと考えられますことから、教育委員会会議規則第21条の規定により秘密会とし、この場合、会議の日程の最後に審議したいと思いますが、よろしいでしょうか。</p>
<p>(一同「はい」の声)</p>
<p>(五十嵐教育長) それでは、議案第3号を秘密会とし、日程の最後に審議を行うことに決定いたします。</p>
<p>6 報告・協議</p>
<p>報告(1) 学校給食における食物アレルギー対応マニュアルについて</p>
<p>(学校給食共同調理場副場長) -学校における食物アレルギー対応マニュアルについて説明-</p>
<p>(五十嵐教育長) 今の説明でアレルギー対応食について、今年度は28名に提供、来年度は現在86名の申込みということですが、まだ、申込み期間はあるということですね。</p>
<p>(学校給食共同調理場副場長) はい。現在86名の申込みがあり、新1年生につきましてはこれから申込みが始まることとなっています。在校生について、86名ということで、面談を進めまして、アレルギー対応食を提供しない場合もありますので、人数はこれから精査されていくこととなります。</p>
<p>(五十嵐教育長) わかりました。質疑に付します。何かございませんか。</p>
<p>(齋藤委員) 学校現場における、アレルギーのとらえ方をお伺いしたいです。以前</p>

の教育委員会義で、配膳の際に間違いがないようにどのように提供しているのかという
うことをお聞きし、確実に対象者の子に配膳されるように工夫されていることはわか
りました。中学校や小学校高学年になると保健体育の授業などでアレルギーのことに
ついて学ぶ機会があると思いますが、低学年のお子さんは、自分にアレルギーがない
とアレルギーによって苦しむお友達がいるということを理解する場がなかなかないと
思います。そのような中で、これから牛乳ではなくて豆乳が出るということが想定さ
れますが、クラス全体や子どもたち全体にアレルギーに対する指導だとか分かち合い
を持つ教育の場というのは準備されているのでしょうか。

(教育部池田参事) 食物アレルギーについて、給食に関わることの指導は学級指導
であったり全体に関わる指導の中で、学校で当然行われていることです。あわせて、
食育という観点からも、いろいろな食べ物を自分のためにどのように得ていくのかに
プラスして、アレルギーについても触れております。

(齋藤委員) ありがとうございます。低学年のお子さんにもそのようなことを学ぶ
機会があるということですね。

(教育部池田参事) はい。そうです。

(五十嵐教育長) その他、いかがでしょうか。

(高橋委員) 確認ですが、要綱について平成26年施行、平成31年改訂というこ
とですが、今回出されたマニュアルに関しては、平成31年の改訂以降、変更はない
ということよろしいでしょうか。何か新しいことがあるのであれば教えていただき
たいです。

(学校給食共同調理場副場長) はい。細かい調整はございましたが、大きな変更は
ございません。

(高橋委員) わかりました。

(五十嵐教育長) その他、何かございますか。

(一同「なし」の声)

(五十嵐教育長) ないようであれば、質疑を終結することとしてよろしいでしょうか。
(一同「はい」の声)
(五十嵐教育長) これより、先ほど秘密会と決定しました報告第3号について審議をいたします。関係者以外は退席をお願いいたします。
(五十嵐教育長) それでは、委員会を再開いたします。なお、報告第3号につきましては報告どおり終結しましたことを申し添えます。
7 その他
(五十嵐教育長) 次に、その他でございますが、事務局、委員の皆様を含めて、何かございますか。
(一同「なし」の声)
8 委員会閉会の宣言 (五十嵐教育長)・・・15時34分